

図書館だより



京都市立九条中学校

図書館

令和7年度 第6号

秋の風に誘われて、本の世界へ

朝晩の空気がひんやりとしてきて、金木犀の香りも漂ってきました。秋は「読書の秋」とも言われる季節。静かに心を落ち着けて本を読むのにぴったりです。



そんな秋に似つかわしいのイベントが「読書週間」。この期間は、本を通して新しい世界に出会ったり、自分の考えを深めたりするきっかけになるよう、全国の公共図書館や書店でさまざまな取り組みが行われます。



図書館では、秋に読みたくなるような物語をはじめ、さまざま分野の本が入荷しています。新着本は入口付近に、季節に合わせたおすすめ本は900番台の前の棚に排架してあります。

「読書ってちょっと苦手…」という人は、まずはタイトルや表紙が気になる本を手に取ってみてください。本の世界は静かだけれど豊かで、あなたの心にそっと寄り添ってくれる存在です。思いのほか短い秋、読書週間をきっかけに少しでも本との距離を縮めてみませんか？



図書館で、あなたが「お気に入りの一冊」を見つけるお手伝いができたらうれしいです。

『ことば』に関わる本たち。
気になるところの拾い読みから始めて大丈夫です！



映画化された作品の原作本を
集めてみました。
観る前に読むか？
読んでから観るか？
悩ましいところですね。

ちなみに、『国宝』は圧巻でした！

一気に読み進めてしまいます。

選書会で選ばされました。
『脳』『筋肉』『目』と体にまつわる本です。
ときには、自分の身体や機能に着目するのもいいですね！



—読書週間のイベント—

●●● 「character ガチャ読書」 ●●●

10月27日（月）、10月30日（木）、11月6日（木）の昼休み

3日間限定 図書館にて



character とは本の世界では登場人物のこと。本の表紙やタイトルでも選べない人や、何を読んでいいかわからない人、いつも同じジャンルの本しか読まない人などにおすすめです。おみくじ気分で選んでも大丈夫！

*本が見えないように包装してあります。

*包装紙に書かれた登場人物だけを手がかりに本を選びます。

*包装を開けないまま、貸出カウンターで係に渡します。

*貸出手続きのときに係が開封して、本の正体がわかります。

どんな本なのは、開けてからのお楽しみ！

気軽に選んで、本を読むきっかけにしてください。

